

事業再構築補助金 類型別要件チェックシート（製造業） 《表面》

A)新分野展開(要件ⅠⅡⅢ)

製造業の場合の要件

要件を満たす考え方

例) (従来の製品) + (新たな製品) に 新分野展開
航空機用部品 + 医療機器部品

自社の従来の製品

航空機用部品

+

自社の新たな製品

医療機器部品

Ⅰ 製品の新規性要件

①過去に製造した実績がないこと

チェック

例) 新たに製造する医療機器部品が、**過去に製造した実績のない部品**であれば、要件を満たす。

チェック

②製造に用いる主要な設備を変更すること

チェック

例) 医療機器部品を製造するため、航空機専用の生産設備とは異なる**専用の生産設備が新たに必要であり、当該設備を導入する**場合には、要件を満たす。

チェック

③定量的に性能又は効能が異なること

チェック

(製品の性能や効能が定量的に計測できる場合に限る)

例) 新たに製造する医療機器部品と従来製造していた航空機用部品が異なる部品であれば、**定量的に性能又は効能（強度や軽さ等）を比較することが難しい**ことを示すことで要件を満たす。ただし、両部品が類似の製品であって、その性能（強度や軽さ等）を比較することが**可能な場合**には、**差異を定量的に説明する**ことで、要件を満たす。

チェック

Ⅱ 市場の新規性要件

既存製品と新製品の代替性が低いこと

チェック

例) 医療機器部品と航空機用部品では、**その用途が全く異なり**、医療機器部品を新たに製造・販売することによって、**航空機用部品の需要が代替され、売上が減少することは見込まれない**と考えられることを説明することで、要件を満たす。

チェック

Ⅲ 売上高10%要件

3～5年間の事業計画期間終了後、新たな製品の売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定すること

チェック

例) 5年間の事業計画期間終了後、**医療機器部品の売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定**することで要件を満たす。

チェック

事業再構築補助金 類型別要件チェックシート（製造業） 《裏面》

A)新分野展開(要件ⅠⅡⅢ)

製造業の場合の要件
記入欄：

例) (従来の製品) + (新たな製品) に 新分野展開
航空機用部品 + 医療機器部品

自社の従来の製品

自社の新たな製品

Ⅰ 製品の新規性要件

- ①過去に製造した実績がないこと チェック
記入欄：チェック
- ②製造に用いる主要な設備を変更すること チェック
記入欄：チェック
- ③定量的に性能又は効能が異なること チェック
(製品の性能や効能が定量的に計測できる場合に限る)
記入欄：チェック

Ⅱ 市場の新規性要件

- 既存製品と新製品の代替性が低いこと チェック
記入欄：チェック

Ⅲ 売上高10%要件

- 3～5年間の事業計画期間終了後、新たな製品の売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定すること チェック
記入欄：チェック